

第三回 さがみ縦貫危険物処理に関する有識者委員会

日時 平成15年2月3日(月)

午前11時～午後5時

場所 横浜国際ホテル3F菊の間

議事次第

1. 開会

2. 議事

- (1) 前回委員会での決定事項に関する具体案等の報告について
- (2) 危険物処理等に関する課題について
- (3) その他

配布資料

資料-1: 前回委員会での決定事項に関する具体案等の報告について

資料-2: 危険物処理等に関する課題について

「第一回さがみ縦貫危険物処理に関する有識者委員会」名簿

氏 名	職 名
山里 洋介	前自衛隊化学学校校長
白石 寛明	独立行政法人国立環境研究所 化学物質環境リスク研究センター 曝露評価研究室長
田中 勝	岡山大学大学院自然科学研究科教授 (元国立公衆衛生院廃棄物工学部長) (欠席)
浅利 靖	北里大学医学部救命救急医学講師
奥 重治	中央労働災害防止協会参与 (元産業医学総合研究所長)
オブザーバー	
友井 国勝	神奈川県防災局長
塩川 実喜夫	神奈川県警察本部警備部長
玉木 光男	寒川町助役

(1) 前回委員会での決定事項に関する具体案等の報告について

- ① 危険物集中管理のための移送について
危険物については基本的に集中管理を行うこととし、橋脚工事現場の保管庫にある危険物を掘削残土置き場の保管庫へ移送した。

- ② これまでの土壌、水質調査の結果について

- ③ P29橋脚周辺における飛散防止対策について
P29橋脚周辺の飛散防止対策として、シート養生を行った。

(1) 危険物の集中管理のための移送について

危険物については、基本的に集中管理を行なうこととし、橋脚工事現場の保管庫にある危険物を掘削残土置場の保管庫に移送した。

移送日時

平成15年1月24日

AM10:46～AM11:24



(2) さがみ縦貫道路工事現場の周辺地域における表面土壌調査結果及び水質調査結果



主な対象物質

- ・マスタード(びらん剤)及びその関連化合物
マスタード、(セスキマスタード、O-マスタード、マスタードジスルフィド、1,4-ジチアン)※、チオジグリコールなどの分解物
※4つの関連化合物はマスタードの不純物
- ・ルイサイト(びらん剤)類
ルイサイト1、ルイサイト2、ルイサイト3及びこれらの分解物
- ・みどり剤(催涙剤)及びその関連化合物
2-クロロアセトフェノン、アセトフェノン(不純物)
- ・あか剤(くしゃみ剤)及びその関連化合物
ジフェニルクロロアルシン(DA)、ジフェニルシアノアルシン(DC)、ビス(ジフェニルアルシン)オキシド(BDPAO)、トリフェニルアルシン(TPA)、ジフェニルアルシンチオール化物
※BDPAO及びジフェニルアルシンチオール化物はDA、DCの分解物、TPAは原料物質かつ不純物

一之宮小学校を含め8箇所全てにおいて上記の物質は検出されませんでした。

(2) 掘削残土仮置き場の周辺地域における 表面土壌調査結果及び水質調査結果



● 対象物質は道路工事現場と同様

調査箇所	表面土壌調査	水質調査	合計
田端地区	7箇所	7箇所	14箇所
茅ヶ崎地区	6箇所	3箇所	9箇所

試料採取(11月22日)

調査箇所のうち1箇所を除き対象物質は検出されませんでした。
ただし現在、鋼矢板の仮囲いの内側にある1地点(A01)において、ジフェニルクロロアルシン(あか剤)等が検出されました。

(2) ジフェニルクロロアルシン(あか剤)等の検出された位置図



A01地点でジフェニルクロロアルシン(DA)、ビス(ジフェニルアルシン)オキシド(BDPAO)、ジフェニルアルシンチオール化物のあか剤(くしゃみ剤)及びその関連化合物が検出されました。
 なお近傍の3箇所再調査した結果では検出されませんでした。

(2) 道路工事現場(相模海軍工廠跡地) から搬入された残土の土壌調査結果

1-9



残土表面の調査の結果、数箇所からマスタード(びらん剤)、ルイサイト(びらん剤)、クロロアセトフェノン(催涙剤)の関連化合物、ジフェニルクロロアルシン(くしゃみ剤)等が検出されました。

(2) 相模海軍工廠跡地以外の現場から搬入された残土の土壤調査結果

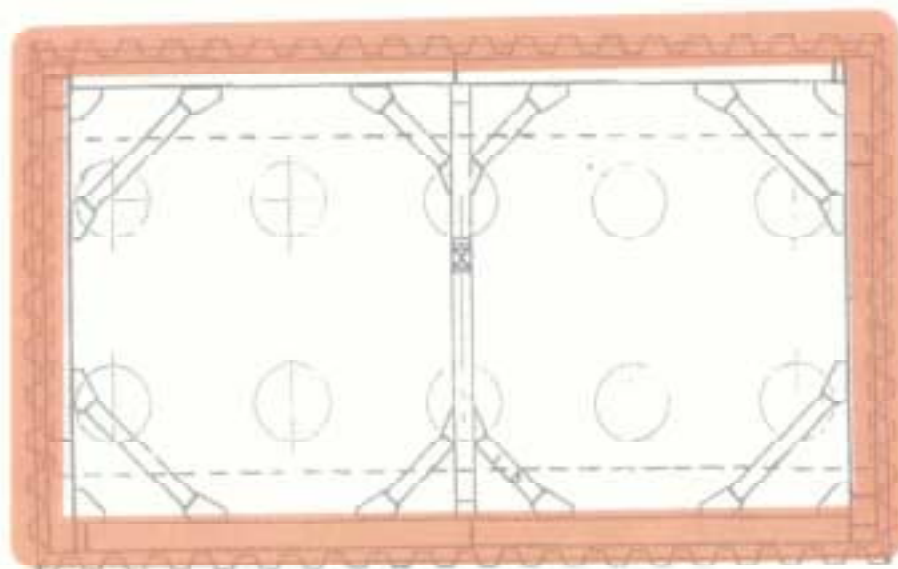


全ての箇所でマスタード(びらん剤)、ルイサイト(びらん剤)は検出されませんでした。

(2) 道路工事現場(P29)の土壤調査結果

1-8

旭
ファイバー
側



日
東
化
工
側

■ 土壤調査箇所
(12箇所)
試料採取(12月14日)

鋼矢板近傍の土壤試料12検体でマスタード(びらん剤)及びそれらの関連化合物、アセトフェノンが検出されました。

ルイサイト(びらん剤)、ジフェニルクロロアルシン(くしゃみ剤)は検出されませんでした。

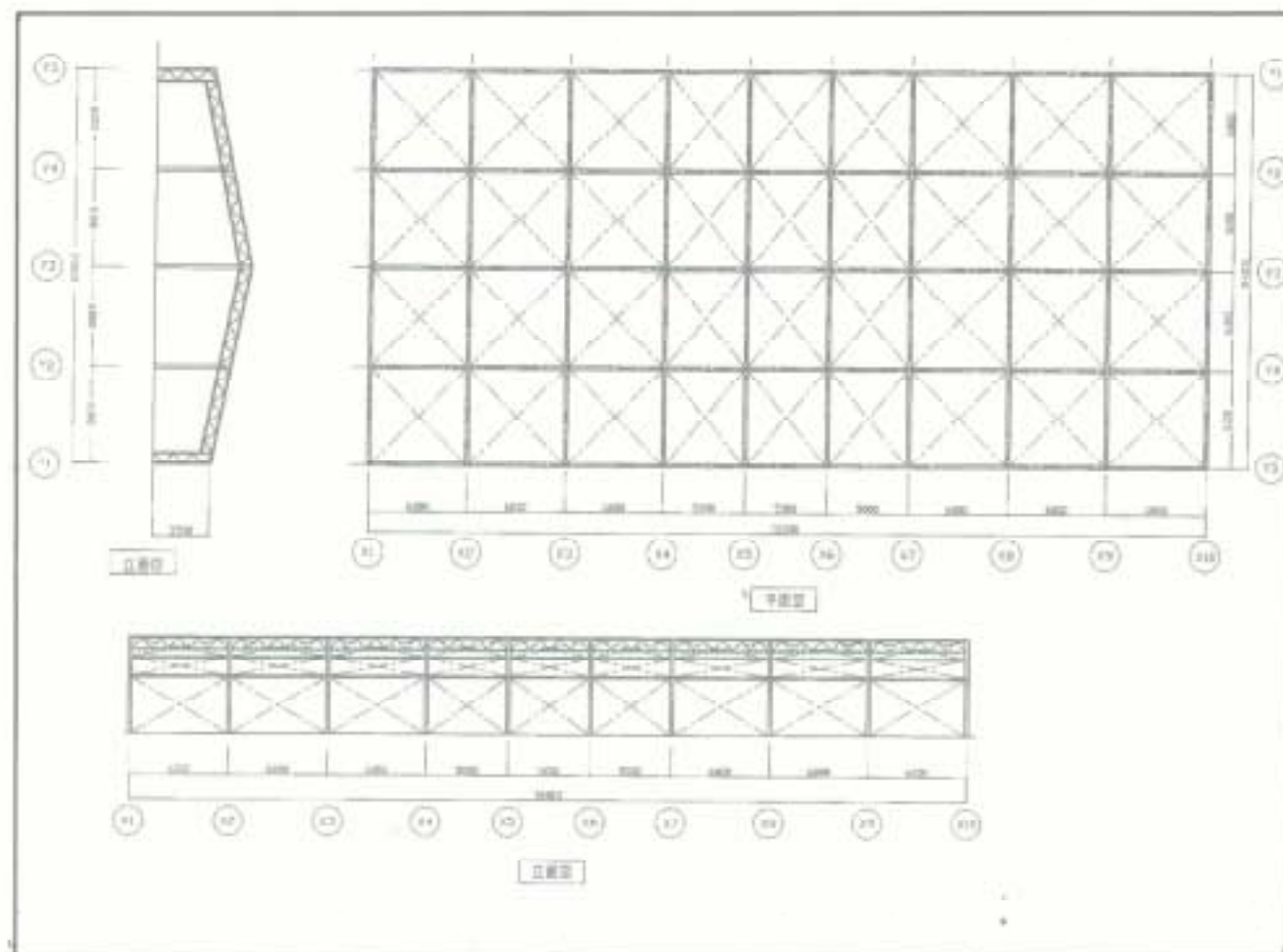
(3) P29橋脚周辺の危険物の飛散防止措置について

P29橋脚周辺の飛散防止措置としてシート養生を行なった。



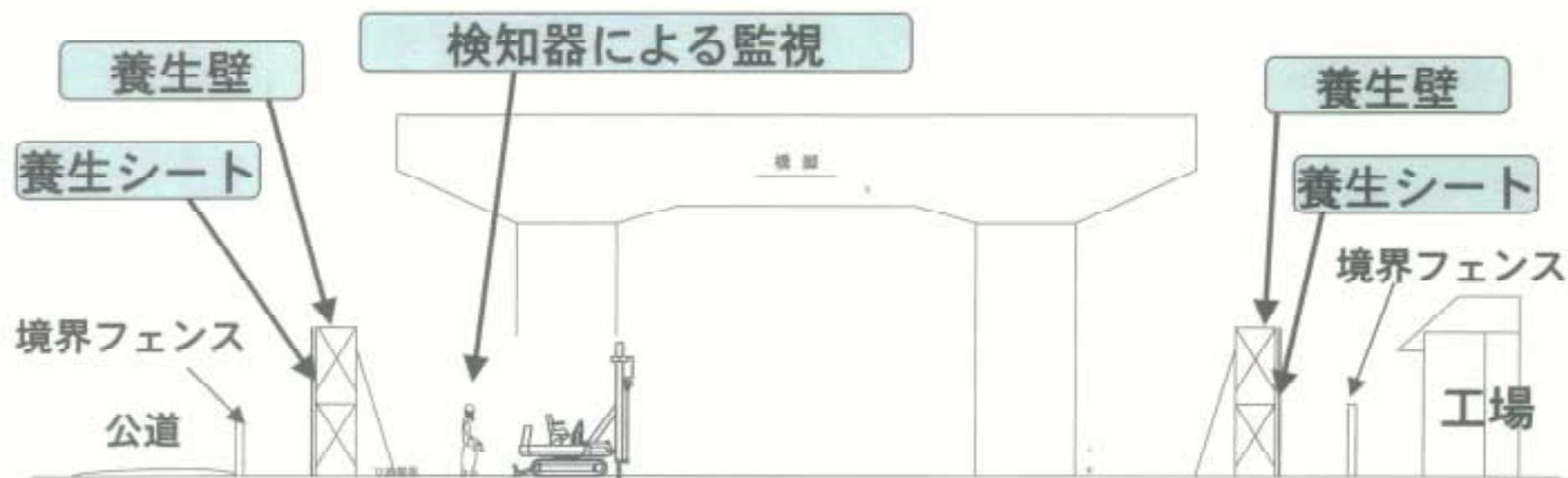
(4) 道路敷地内の調査手法と安全確認について

P28~P29~P30区間のテント概要図



(4) 道路敷地内の調査手法と安全確認について

- 作業中は、ボーリング機と土壌の隙間からのガスを常時監視
- 作業員は、防護服を着用し、防毒マスクを携行
- 養生壁、養生シートで作業空間を遮蔽



(2). 危険物処理等に関する課題について

1. 処理以前の段階（残土置き場）
 - ① 危険物の保管管理
 - ② 残土の保管管理
 - ③ 関連する安全管理
 - ④ 残土と危険物の分離
 - ⑤ 周辺的安全管理体制

2. 処理以前の段階（工事現場）
 - ① 道路敷地内の調査手法と調査範囲
 - ② 周辺的安全管理体制

3. 処理対策の段階
 - ① 処理作業等の箇所選定
 - ② 処理手法
 - ③ 処理技術
 - ④ 施工会社選定方法等
 - ⑤ 周辺環境安全対策
 - ⑥ 作業の安全管理体制
 - ⑦ 処理廃棄物の処分方法
 - ⑧ 危機管理体制（地震、台風等）
 - ⑨ 広報体制
 - ⑩ 類似事例調査

4. 査察（OPCW）受け入れ体制
 - ① 受け入れ時期
 - ② 受け入れ体制

5. その他

注) アンダーラインは、第一回委員会資料からの追加事項